

令和3年(2021年)12月 花き部 主要品目の市況

種類	品名	市況の概要	2021年12月 数量	2021年12月 平均単価 (円)	前年同月比 数量	前年同月比 平均単価
1	キク	愛知県・沖縄県が主要産地です。作柄が良く入荷量はやや増加しました。平均単価は前年並みで推移しました。	1,321,421	67	107%	101%
2	小菊	沖縄県が主要産地です。作柄が良く入荷量は前年並みで推移しました。平均単価は安く推移しました。	314,010	31	101%	88%
3	バラ	愛知県・神奈川県・岡山県が主要産地です。作柄が良く入荷量は増加しました。ギフト用等の需要が高く、相場は強含みで推移したため、平均単価はやや高く推移しました。	116,623	98	117%	103%
4	カーネーション	千葉県・コロンビアが主要産地です。作柄が良く入荷量は増加しました。ギフト用等の需要が高く、相場は強含みで推移したため、平均単価は高く推移しました。	745,090	46	115%	113%
5	かすみ草	熊本県・和歌山県が主要産地です。入荷量はやや増加しました。ギフト用等の需要が高く、相場は強含みで推移したため、平均単価は、高く推移しました。	56,930	86	104%	120%
6	シクラメン	神奈川県・愛知県が主要産地です。前進傾向の出荷となり、入荷量はかなり減少しました。平均単価はやや高く推移しました。	21,856	606	77%	105%
7	鉢物					
8						

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)0~2%
- ②やや増加(減少):(+)3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上